

組織強化指導員部会を結成 にむけて

四月十八日、十三時より動力車会館において、各支部の指導員が結集して指導員総会が開催され、組織強化にむけ指導員相互の意志疎通をはかるための勤労千葉乗務員分科会・指導員部会が結成されました。

指導員は「中間管理者」にはならないぞ！

会議は染谷氏（館山支部）の司会のもと、座長に秋元氏（勝浦支部）を選出して始められました。冒頭、準備委員長の白石氏（千葉転支部）のあいさつをうけ、結成に至る経過が報告されました。

この中で、現在当局が提案している動力車乗務員の職制改正の内容は、指導員に中間管理者的職務をおしつけ、当局の「手先」として利用するた

めのものであり、過去のマル生運動の轍を二度とふまないためにも全指導員の結束が求められていること、このような攻撃を粉碎するために、乗務員分科会の一翼として組織体制と運動方針を確立し、自らの運動を通して労働者の権利を守るために指導員部会の結成が急務であることが提起されました。

マル生粉碎の教訓を胸に、一致結束してがんばろう
— 中野委員長が激励 —

本部を代表してあいさつにたった中野委員長は、



選出された役員。左より岡崎副代表幹事、白石代表幹事、秋元幹事、染谷副代表幹事。

今日の国鉄をめぐる情勢について報告したうえで、「当局は組合破壊にむけて、まず指導員をかかえこむため陰に陽に攻撃をかけてくるだろう。指導員総体の結束を期待する。本部も指導員部会の強化・育成に積極的に取り組む」と述べ、国鉄労働運動の戦闘的再生にむけて、勤労千葉が最先頭にたつて闘いぬこうと訴えました。

続いて「当面する活動方針案」「予算案」等が満場一致で承認され、結成総会は成功裡に終了しました。

白石、染谷、岡崎の各氏を三役に選出し、組織体制を確立

役員体制	
代表幹事	白石喜久雄
副代表幹事	染谷 昭和
幹事	岡崎 正則
幹事	岡沢 一明
幹事	永島 俊伸
幹事	秋元 保正
幹事	鈴木 利勝
幹事	米山 良治
幹事	菅谷 達史
幹事	津田 沼
幹事	木更津
幹事	勝 浦
幹事	佐 倉
幹事	成 田
幹事	銚 子

- ### 当面する取り組み
1. 指導員の勤務及び業務内容の明確化、労働条件の確立にむけて最大限取り組みとともに、本部及び分科会と連絡を密にしながら指導員相互の意志疎通をはかり、あわせて組織強化をかちとることを目的とし、当面次の通り取り組みます。
 2. 動力車乗務員及び指導員勤務について制定された協定の解釈及び問題点の摘出と整理を行う。
 3. 職制改正についての取り組み。
 4. 訓練問題についての取り組み。

勤労千葉・当面するスケジュール

- 4月27日(土) 勤労千葉労働学校・オ一回講座
- 28日(日) 甲水粉碎・二期阻止 三里塚集会
- 5月1日(水) 県中央メーデー、各地区メーデー
- 3日(金) 護 衛 集 会
- 9日(木) 組 合 費 公 判
- 10日(金) オ12回臨時委員会